

令和8年度

# 環境大賞

募集



©2015秋田県んだッチ

## 1 目的・沿革

環境保全に関する自主的な取組を促すことを目的に、他の模範となる実践活動を行う個人や団体等を表彰する「環境大賞」（秋田県知事表彰）が、平成10年に制定されました（累計で140の個人・団体等が受賞）。今年度、企業等の事業者を対象とした「事業者部門」を新設しました。

## 2 募集対象

### (1) 対象者

秋田県内居住の個人又は県内に活動拠点のある団体等。  
(活動拠点とは本社、支社又は営業所等を指します。)

### (2) 対象活動

県内で実践している環境保全全般に関する活動事例を対象とし、次の①から⑤に掲げる実践活動で、独創性や地域とのつながりがあり、他の模範となる活動であれば内容は自由とします。

### (活動内容の区分)

①  
地球温暖化防止  
に係る取組

②  
循環型社会形成  
に係る取組

③  
環境教育・学習  
に係る取組

④  
環境美化  
に係る取組

⑤  
その他環境保全  
に係る取組

### (3) 募集部門

#### 個人部門

環境保全や環境教育に関する実践活動に取り組む個人

#### 学校教育関係部門

保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

#### 団体部門

町内会、NPO等のあらゆる種類の団体  
※学校教育関係と事業者は除く

#### 事業者部門

- i 社会貢献分野 事業活動とは直接結びつかない、環境保全や環境教育に関する実践活動に取り組む事業者
- ii 環境事業分野 事業活動として環境保全に資する先進的・独創的な活動に取り組む事業者

※「個人部門」「学校教育部門」「団体部門」「事業者部門 i 社会貢献分野」については、一定期間の活動実績があり今後も継続する見込みがある取組とします。  
※「事業者部門 ii 環境事業分野」については、環境保全に関する先進的・独創的な事業活動で他の模範となる取組であり、おおむね直近3年度の間事業化され今後も継続する見込みのある取組とします。  
※応募は1者につき、1点に限ります。複数の部門・分野には応募できません。

## 過去の受賞歴に関する留意事項

- ①当該環境大賞の受賞歴（部門問わず）がある場合
  - i 平成28年度以降の受賞  
過去10年以内に受賞歴がある場合は、募集対象外となるため応募できません。
  - ii 平成27年度以前の受賞  
過去の受賞から10年が経過している場合、受賞対象と異なる取組については募集対象となります。過去の受賞と同じ取組については受賞時から顕著な発展性がある場合に限り募集対象とします。
- ②他の知事表彰の受賞歴がある場合  
受賞対象と異なる取組については募集対象となります。同じ取組については、受賞時から顕著な発展性がある場合に限り募集対象とします。

## 3 応募方法

(1) 募集期間 令和8年5月27日(水)～6月30日(火) 午後5時必着

(2) 提出方法 ①応募は、自薦・他薦を問いません。

②秋田県ウェブサイト「美の国あきたネット」から申込書をダウンロードしてください。

美の国あきたホーム>部署から探す>生活環境部  
>温暖化対策課>環境教育・環境保全活動等  
>令和8年度「環境大賞」を募集します。



▲美の国あきたネット

秋田県 環境大賞

検索

③申込書に必要事項を記載の上、このパンフレット末尾の問合せ先へ提出してください。(郵送、FAX、メールいずれも可)

※提出いただいた資料は返却しません。大切な添付資料等はコピーを提出してください。

## 4 選考方法

選考委員会において、「環境保全効果性」、「波及性」、「地域との連携性（活動の広がり）」、「独創性・先進性」、「継続性（今後の展開）」の5項目について審査を行い、審査の結果に基づき、環境大賞（秋田県知事賞）受賞者を決定します。

## 5 選考結果の通知

選考結果は、応募者全員に通知します。

## 6 表彰方法等

(1) 受賞者には、賞状及び副賞を授与します。表彰式は令和8年10月10日（土）開催予定の「第24回あきたエコフェス～ゼロカーボンと3Rで変わる未来～」の開会式で行います。

※受賞者には別途時間、場所等詳細をお知らせします。

(2) 表彰は、活動内容の区分を問わず、個人部門、学校教育関係部門、団体部門及び事業者部門からあわせて5点程度とします。

## 7 県民等への紹介と情報発信に関する協力

受賞した活動事例は、県のウェブサイト等で広く県民等へ紹介します。

また、各種媒体を活用して、受賞した活動事例を広く情報発信しますのでご協力ください。ご提供いただいた写真等を県のウェブサイト、リーフレット等で使用させていただく場合があります。

## 8 その他

全ての部門について、次の項目に該当することが判明した場合は、募集の対象外となるほか、受賞決定後も取消しとなることがあります。

- (1) 各種法令違反の容疑により逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起された場合等
- (2) 各種法令等に違反し、罰則等の行政処分、又は入札参加停止等の措置を受けた場合
- (3) 取組等の内容に虚偽がある場合
- (4) 取組等の内容に特許権等の他者の権利の侵害が含まれる場合

## 9 問合せ先

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号  
秋田県生活環境部温暖化対策課 環境活動推進チーム  
TEL：018-860-1560 FAX：018-860-3881  
E-mail：en-ondanka@pref.akita.lg.jp

### 【 参 考 】

<募集対象となる具体的な取組例> ※具体的な取組は、これらに限られるものではありません。

#### ○個人部門

- ・地域コミュニティでの環境意識の醸成・啓発
- ・自然・生物多様性の美化・保全活動と次世代への伝承
- ・家庭での省エネ・再エネ導入等による脱炭素社会の実践
- ・食品ロスや3Rの実践等を通じた身近な資源循環の推進
- ・気候変動への「適応策」の実践と知識の普及

#### ○学校教育関係部門

- ・身近な生態系の保全や里山再生活動への参画・継承
- ・地域と連携した環境課題解決に向けた探究的な学習活動
- ・校内・家庭等での省エネ・脱炭素を推進する実践活動
- ・リサイクル活動等を通じた資源を大切に作る循環型社会への貢献
- ・気候変動の影響を学び、地域の防災等に活かす「適応」の学習・普及

#### ○団体部門

- ・地域ぐるみでの脱炭素の実践及び普及啓発活動
- ・ごみの資源化・食品ロス削減等を推進する地域循環の仕組みづくり
- ・自然景観、里山・里海、生物多様性を守り育てるための組織的な保全活動
- ・体験・探究型の環境教育プログラムの企画・運営
- ・水質保全や景観美化、地域の環境課題解決に向けた連携活動

#### ○事業者部門

##### i 社会貢献分野

- ・脱炭素化に向けた普及啓発や、森林保全・緑化を通じた炭素吸収源対策
- ・地域清掃や排出抑制・再資源化を促す地域連携の循環型社会構築
- ・自然景観の保全や生物多様性の保護、里山・里海の再生等のボランティア活動
- ・環境学習プログラムの提供や講師派遣等を通じた教育支援・啓発活動
- ・水環境の保全や地域の美化活動、環境イベント等を通じた生活環境の維持

##### ii 環境事業分野

- ・省エネ設備等の導入に留まらず、DXの活用等先進的な取組により、脱炭素化を推進する事業活動
- ・環境負荷を低減する次世代素材・製品の開発やサービス提供を通じた環境事業の創出
- ・ビジネスモデルの転換や廃棄物の高付加価値化による先進的な資源循環(サーキュラーエコノミー)の実践
- ・気候変動の影響を軽減・回避する独自の製品・技術開発を通じた「適応」に関する事業の展開
- ・独自の製品や技術を活用した、自然環境や生物多様性の保全・再生を図る事業活動
- ・その他、先進的・独創的な環境に関する事業活動

# 令和7年度の受賞例

(敬称略)

## 個人部門

**横山 隆一** (にかほ市)

【自然と触れ合い、楽しみながら、学ぼう、残そう、伝えよう】

にかほ・本荘地区を中心に30年以上にわたり自然観察指導員として、住民や児童に自然の楽しさと重要性を伝え、動植物の保護活動や環境教育に尽力してきた。特に観察成果をまとめた豊富な自作資料と工夫された解説は、鳥海山麓の自然を知る上で貴重なものとして活用されている。



公民館講座の自然観察会



環境体験学習での海岸漂着ごみ調べ

## 学校教育関係部門

**大仙市立大曲南中学校**

(大仙市)

【「ストーリー」と「ネットワーク」で紡ぐESD実践】

ESD(持続可能な開発のための教育)を柱とした探求的な学びや地域連携による体験活動の実践で、生徒一人ひとりが環境等に関する社会課題を「自分ごと」として捉え、主体的に行動する力を育てている。こうした活動を「ESDストーリーマップ」で体系化するなどESDの好事例として、全国的に高く評価されている。



開発したSDGs商品をA1Uマルシェで販売



市内の学校や地域と協力した服のカプロジェクト

## 団体部門

**DOWAの森づくり事務局**

(小坂町)

【DOWAの森  
「小坂・ふるさとの森づくり植樹祭」】

平成19年から「森づくり植樹祭」を継続開催しており、地域住民とともに、地域本来の樹種をこれまでに64,500本以上植樹した。延べ参加者は5,900名を数え、この森づくり活動を通じて地域の森林植生回復、次世代への自然環境継承及び環境意識向上に大きな成果を上げている。



開会の様子



力を合わせて1200本の苗木を植樹

## 団体部門

**岱野駅前プロジェクト** (大館市)

【あじさいレールロード10年プラン】

旧小坂鉄道岱野駅周辺の遊休地に、10年かけてあじさいを植樹し、全国に誇れる「あじさいレールロード」を造っている。世代や団体を越えた協働活動で現在までに2,500本のあじさいを植樹し、景観美化と治安向上を実現したほか、関連したイベントの展開が、地域の活性化に貢献している。



満開の「あじさいレールロード」



あじさいの植樹風景

## 団体部門

**大和リース株式会社秋田支店**

(秋田市)

【ミニ八郎潟をつくろう～八郎湖の在来生物保全の為に私たちができること～】

商業施設「フレスポ御所野」内に八郎潟をイメージしたビオトープ「ハチロウトープ」を設置し、希少な在来種の保全と生態系の再生に取り組んでいる。県内初の環境省「自然共生サイト」にも認定され、メダカの放流等の活動を通じ、住民や児童に生物多様性について周知するなど環境教育にも力を入れている。



ビオトープ全体風景(「フレスポ御所野」内)



近隣小学校の児童を対象とした観察会

できることからはじめよう!  
みんなであ  
ストップ・ザ・温暖化あきた



秋田県地球温暖化防止  
マスコットキャラクター  
「あすぴー」

あきた  
ストップ・ザ・温暖化  
ピープル、みんなで

問合せ先

秋田県生活環境部温暖化対策課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1

TEL: 018-860-1560 FAX: 018-860-3881

E-mail: en-ondanka@pref.akita.lg.jp

ホームページ:

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/13307>

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

